# 徳島県告示第二百八号

)第十二条第二項の規定に基づき、徳島県郷土文化会館の利用料金の額を次のとおり承認徳島県郷土文化会館の設置及び管理に関する条例(昭和四十六年徳島県条例第二十二号 したので、同条第三項の規定により告示する。

令和三年三月二十三日

徳島県知事 飯泉嘉

門

# その一施設の利用料金の額

一、四九〇円	一、二七〇円	一、〇二〇円	び 第 二 茶 室 及 第 一 茶 室 及
八〇〇円	六八〇円	五六〇円	第 三 控 室 ま で第 一 控 室 か ら
八〇〇円	六八〇円	五六〇円	第八楽屋
一、三八〇円	一、一五〇円	八〇〇円	第 七 楽 屋 ま で第 一 楽 屋 か ら
六、六七〇円	五、五一〇円	四、二〇〇円	第 六 会 議 室 ま で第 二 会 議 室 から
七、六一〇円	六、四四〇円	四、九一〇円	第一会議室
一九、三七〇円	一六、六五〇円		大会議室
三八、三三〇円	二八、七五〇円	二二、七〇〇円	休日等
三二、〇三〇円	二五、〇九〇円	一七、九〇〇円	l
午後五時三十分まで年後五時三十分から	午後五時まで午後一時から	年前九時から から	区
額	用料金の	利	

、  六〇円	用OIIIO 、I I	八、一九〇円	室	サ ル	八 I	IJ
四、〇九〇円	三、二六〇円	二、五六〇円	室	和	Ξ	第
二、六七〇円	11、110円	一、七回〇円	室	和	_	第

7

八、五三〇円	二、五七〇円	室	示	展	別	特
二、八三〇円	四、1100円	° 7 5	(一室につき) 示 室 か ら	_	十二展展	第第
三、七二〇円	五、五一〇円	室	示	展	_	第
一八、七五〇円	二七、五〇〇円	室	示		展	大
午後九時三十分まで、一年後五時三十分からで、一夜でで、一日では、日本のでは、日本	午後五時まで知ります。		分		X	
金の額	利用料	T				
					<u> </u>	₹0
	八、一九〇円	室	サ ル		八 I	IJ
三、二六〇円 四、〇九〇円	二、五六〇円	室	和		=	第

#### 備考

- వ్త じたそれぞれの利用料金の額を加えて得た額 (以下「合算基本額」という。)とす ける昼間から夜間まで引き続き使用する場合の利用料金の額は同その二の区分に応 で引き続き使用する場合の利用料金の額は同その一の区分に応じ、同表その二にお この表その一における午前から午後まで、午後から夜間まで又は午前から夜間ま
- 2 とする。 それぞれ当該各号に掲げる割合を乗じて得た額(以下「行事等使用額」という。 同表の区分に応じた利用料金の額 (以下「基本額」という。 次の各号に掲げる場合の利用料金の額は、この表及び前項の規定にかかわらず、 )又は合算基本額に、
- 1 次に掲げる催物又は行事にホール又は展示室を使用する場合 わず入場者から徴収する入場の対価をいう。以下同じ。 は著しく低額の入場料(その額 文化事業として行う催物で入場料(入場料、 県が参加する芸術祭その他これに類する催物で、 (入場料の額に二以上の区分がある場合にあっ 整理料その他名義の 入場料を徴収しないもの又 )を徴収 百分の七十 じな いかんを問 いもの

をいう。 あっては五百円以下、展示室を使用する場合にあっては百五十円以下の入場料 ては、そのうちの最高の額をいう。以下同じ。)が、ホールを使用する場合に )を徴収するもの

- 前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律(平成十 八年法律第七十七号)第二条第七項に規定する幼保連携型認定こども園が、 学校教育法(昭和二十二年法律第二十六号)第一条に規定する学校又は就学 児童、生徒又は学生の教育のために行う催物又は行事
- 徴収する入場料の額が千円を超える催物(前号八に該当するものを除く。 ルを使用する場合
- イ 千円を超え二千円以下の場合 百分の二百十
- ロ 二千円を超え三千円以下の場合 百分の二百三十
- ハ 三千円を超える場合 百分の二百五十
- 事が別に定める場合に限る。 する場合又はその施設の本来の使用の目的以外の目的に施設を使用する場合(知 商品の展示若しくは販売、営業の宣伝その他これらに類する目的で施設を使用 ) 百分の五百
- 3 という。 次に掲げる場合の利用料金の額は、この表及び前二項の規定にかかわらず、 合算基本額又は行事等使用額に二分の一を乗じて得た額 (以下「準備等使用額 )とする。 基本
- ホー ル又は展示室を催物又は行事の準備等のために使用する場合
- | リハーサル室を県内の文化芸術の愛好者で組織する団体がリハーサル 使用する場合 のために
- 端数の時間は、一時間として計算する。)を乗じて得た額とする。 当該満たない時間及びその超えた時間に一時間に満たない端数が生じた場合の当該 当該各号に掲げる額にその超えた時間 (その超えた時間が一時間に満たない場合の 超えた時間に係る利用料金の額は、次の各号に掲げる施設の区分に応じ、 使用の許可に係る使用時間をやむを得ない理由により超えて使用した場合の当該 それぞれ
- の三十を乗じて得た額 展示室以外の施設 夜間に係る基本額、 行事等使用額又は準備等使用額 に百分
- 基本額、 行事等使用額又は準備等使用額に百分の十五を乗じて得た額
- 利用料金の額に十円に満たない端数が生じた場合の当該端数の金額は、 切り捨て
- 6 百七十八号) この表において「休日等」とは、国民の祝日に関する法律 に規定する休日、土曜日及び日曜日をいう。 (昭和二十三年法律第
- 一 施設及び演劇、音楽等の用具の利用料金の額
- 1 施設

100円	一人一回につき	楽屋に附置されたシャワー
客頁	利用料金の額	区分

### (-) ホール関係用具

_	_	
一、三三〇円	一 式	定式幕
九七〇円	式	しゃ幕
六八〇円	式	浅黄幕
六八〇円	— 枚	地がすり
一六〇円	枚	めくり板
五、九七〇円	式	糸桜
五六〇円	個	
八六〇円	組	大太鼓
二八〇円	枚	長座布団
IIIIOE	枚	上敷き
二八〇円	枚	毛せん
一六〇円	枚	旗
二、〇八〇円	— 双	銀びょうぶ (二・七メートル)
二、〇八〇円		金びょうぶ (二・七メートル)
、	式	竹羽目
二、〇八〇円	式	松羽目
六、九〇〇円	式	音響反射板
九七〇円	式	小ぜり
二、〇八〇円	式	大ぜり
二、七三〇円	式	大臣囲い
四、〇九〇円	式	人形浄瑠璃舞台
川国〇田	台	平台
、	式	花道所作台
五、五一〇円	式	所作台
利用料金の額	(一回につき)	区分

一、一六〇円	一式	三点づりマイクロホン装置
二、二〇〇円	_ 本	ステレオマイク
一、三三〇円	—	ワイヤレスマイク(タイピン型)
一、三三〇円	_ 本	ワイヤレスマイク
六八〇円	一式	エレベーター マイク装置
五六〇円	_ 本	ダイナミックマイク
一、一〇〇円	本	コンデンサーマイク
五〇円	一台	ダイレクトボックス
一、三三〇円	一式	補助音響調整卓
二、八三〇円	一式	場内拡声装置
二、〇八〇円	一式	スクリーン
六八〇円	一台	オーバーヘッドプロジェクター
五五〇円	一台	ステー ジ用プロジェ クター
0,   0	一台	ステージ用プロジェクター (フルハイビジョン対応)
五、五一〇円	一台	十六ミリ映写機 (ニキロワット)
六、九〇〇円	一台	ピアノ (ヤマハフルコンサート)
一三、八三〇円	一台	ピアノ (スタインウェイフルコンサート)
二八〇円	一式	式次第板(黒板)
五〇円	脚	舞台用椅子
一六〇円	卓	長机
二八〇円	卓	司会用テーブル
五〇円	一台	譜面台(一般用)
一六〇円	一台	譜面台(指揮者用)
二三〇円	一台	指揮台
三八〇円	一式	花台
六八〇円	卓	演壇
二、〇八〇円	一式	ドロップ

六八〇円	一台	ミラーボール
三四〇円	一台	トーメンタルスポット
一、九六〇円	一	シーリングライト
二八〇円	一台	フットスポット
一、六九〇円	一台	ピンスポット
一、六九〇円	一台	ムー ビングライト
三八〇円	一台	ステー ジスポット
二八〇円	一台	サイドつり込みスポット
二八〇円	一台	スポットライト (〇・五キロワット)
三四〇円	台	スポットライト (ーキロワット)
五〇〇円	一台	スポットライト (一・五キロワット)
五六〇円	一列	ロアー ホリゾント
六八〇円	一列	アッパーホリゾント
三八〇円	一列	花道用フットライト
六八〇円	一列	ボーダーライト
五六〇円	一列	フットライト
九二〇円	一台	デジタルレコーダー
六八〇円	一台	テープレコーダー
一〇、四七〇円	一	デジタルマルチレコーディングシステム
一、一三〇円	一	ポータブルミキサー
一、八五〇円	一	エフェクター
六八〇円	一	コンパクトディスクデッキ
六八〇円	一	ミニディスクデッキ
六八〇円		跳ね返りスピーカー
六八〇円		ステー ジスピー カー
二八〇円	_ 本	プームスタンド

100円	。以下同じ。) キロワットとする キロワットとする 中国ワットとする りょう はい ラットと はい ラット と はい かん はい かん はい	電源設備
五〇〇円	— 枚	カラー フィルター
三、三六〇円	一台	スモークマシン
一、三三〇円	一台	スライドプロジェ クター
六八〇円	一台	カッター 付きスポット
六八〇円	一台	ストロボ
五六〇円	一台	プロジェクター
三八〇円	一式	星球
三八〇円	一台	ブラックライト
六八〇円	一台	エフェクトマシン

#### (二) その他の用具

区分	単位	利用料金の額
ピアノ (スタインウェイグランド)	一台一日	一二、六七〇円
ピアノ (ヤマハグランド)	一台一日	二、七三〇円
金びょうぶ (ニ・ーメートル)	半双一日	、
十六ミリ映写機(一キロワット)	一名一口	二、七三〇円
液晶プロジェクター	一台一日	五、五一〇円
スライドプロジェクター	一台一日	六八〇円
オーバー ヘッドプロジェクター	一台一日	六八〇円
展示台	一台一口	五〇円
展示用スポットライト	一個一日	二三〇円
ワイヤレスマイク	一试一日	一、川川〇円
マイク	一本一日	五六〇円
テープレコーダー (カセットタイプ)	台日	六八〇円

二00円	トー日 費電カーキロワッ 照明器具の定格消 持込器具又は屋外	電源設備
二、二 〇円	一台一日	ビデオ再生装置
五〇円	一台一日	譜面台
一六〇円	一枚二日	旗
五〇円	脚一日	椅子
IIIOE	一卓一日	机
三八〇円	一台一日	移動用スクリーン

備 考 時まで又は午後五時三十分から午後九時三十分までの間の使用をいう。゜2の(^)の表において「一回」とは、午前九時から正午まで、午後一時から午後五

## 三 適用開始年月日

令和三年四月一日